平成29年8月21日

都道府県士会会長　各位

一般社団法人 日本言語聴覚士協会

会長 深浦順一

障害福祉部 部長 玉重詠子

**障害福祉領域に関する実態調査アンケートへの協力のお願い**

謹啓　晩夏の候、皆様におかれましては益々ご清栄のこととお喜び申し上げます。

　平素より、日本言語聴覚士協会の活動にご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

広報職域部門では言語聴覚士の職域拡大を目指し種々の活動を行ってきておりますが、障害福祉領域の実態把握はいまだなされていない状況にあります。特に、小児の障害福祉領域で働く言語聴覚士の実態把握と就業における問題点の抽出は喫緊の課題と認識しております。

昨年の「発達障害者支援法」改正により、都道府県に「発達障害者支援地域協議会」の設置ができるようになりました。また「児童福祉法に基づく指定通所支援の事業等の人員、設備及び運営に関する基準」も一部改正され、「放課後等デイサービス」従業者の配置基準等が示されたため、小児領域における言語聴覚士の就業状況には今後変化が見込まれます。

　そこで、障害福祉部では、発達障害者支援地域協議会および放課後等デイサービスに関する業務実態を調査させて頂きたくお願いする次第です。貴会の会員名簿等で把握されている情報で結構ですので、アンケートにご回答いただければ幸いです。

業務ご多忙のところ誠に恐縮ですが、ご協力いただきますようお願い申し上げます。

謹白

記

＜調査概要＞

　　　　　　　〇調査期間：平成29年8月21日（月）～9月15日（金）

　　　　　　　〇調査用紙配布方法：協会事務所から都道府県士会へメールで送信

　　　　　　　〇返信方法：協会事務所宛てに記入済み調査用紙をメールで返信

　　　　　　　　　返信先：日本言語聴覚士協会事務所 <jasoffice@jaslht.or.jp>

　　　　　　　〇調査結果の開示：情報誌及び協会ホームページにて報告予定

以上